



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事 森 宗明 理事 鳴海淳郎 役員 会長 後藤 隆 S A A 中島澄人
" 村津忠久 " 溝部 仁 副会長 森 宗明
" 後藤健介 " 梶田健治 幹事 小川雅代
" 河村貴雄 " 会 計 岩尾昭治

VOL . 16 - 40
2004 年 5 月 18 日

第 728 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12 : 30

R . S . 別府中央R.C.の歌

唱 歌 ふじの山

会長の時間 会長 後藤 隆

週末、22日から24日まで、大阪で開催されるR I 国際大会に有志11名と参加いたします。同行頂く皆さんよろしくお願ひいたします。

会長の大役もあと数週間です。これもよろしくお願ひいたします。

幹事報告 幹事 小川 雅代

...本日は、「米山ランチ」を実施します。
会員皆様のご協力をお願い致します。...

- 1 . 本日の卓話
『楽しく生きる心の用い方』 平野英壽会員
- 2 . 第11回定例理事・役員会報告
(H.16.5.11(火)13:40 ~ 於 / トキ八別府店例会場 7 名)

審議事項

- 1) 2003 ~ 2004 年度後期立替金請求の件。 * 承認
- 2) 次年度 (2004 ~ 2005 年度) 委員会構成の件。
* 承認
- 3) 第 4 回 (新・旧) クラブ協議会の件。 * 承認
例会日 平成16年6月8日 (火)
12 : 30 ~ 例会 / 終了後 クラブ協議会
場 所 トキ八別府店
- 4) 会長・幹事慰労会の件。 * 承認
例会日 平成16年6月22日 (火)
18 : 30 ~ 例会 / 終了後 慰労会

出席報告

委員長 佐藤 民子

本日 の 出 席	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	13 名
	事前メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
席	欠 席 数	6 名
	出 席 率	56.52 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	69.57 %
	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
4/20	修 正 出 席 率	100 %

連 続 5 回
通 算 663 回 100 %

・メイクアップ

事前 村津、溝部、衛藤、津末
(別府東 : 創立20周年式典)

事後 吉富 (別府)、河村、平野、溝部 (別府東)
欠席 梶田、河村、小川、薬真寺、土谷、近藤

場 所 竹の井ホテル
会 費 7,000円 (全会員徴収)

- 5) 5 月・6 月例会予定の確認

5 月 4 日 法定休日

11 日 「ゲスト卓話」

さとうベネック代表取締役副社長
遠藤 洋太郎氏

18 日 「会員卓話」 平野英壽会員 * 米山ランチ

25 日 「会員卓話」 後藤健介会員



6月1日「ゲスト卓話」

8日「第4回(新・旧)クラブ協議会」

15日「会員卓話」津末美代子会員

22日「会長・幹事慰労会」

29日「会員卓話」岩尾昭治会員

3.5月15日(土)16:00~杉乃井ホテルに於いて「別府東ロータリークラブ創立25周年記念式典」が開催されました。

登録者：後藤 隆、衛藤秀子、後藤健介、
平野英壽、花田健治、上妻 浩、
溝部 仁、森 宗明、村津忠久、
鳴海淳郎、津末美代子、梅津ヤヨイ、
小川雅代 各会員

4. お祝い

結婚記念日

河村 貴雄会員(5月20日)

*ご自宅にお花が届きます。

配偶者誕生日

後藤(隆)潤子さん(5月23日)

5. 例会変更のお知らせ

佐伯RC 5月19日(水)の例会は、国際交流員との親睦会の為 同日18:30~池彦に時間・場所変更

くにさきRC 5月26日(水)の例会は、中国研修生との交流会の為 同日19:00~富来コミュニティセンターに時間・場所変更

別府東RC 5月27日(木)の例会は、創立25周年反省会の為 同日18:30~岡本屋に時間・場所変更

6. 次週の予定

「会員卓話」後藤健介会員

7. 本日の回想

「第4回(新・旧)クラブ協議会」出欠席

「会長・幹事慰労会」出欠席

杵築RC・くにさきRC 週報

8. 本日の配布

「皮膚科医としてロータリーに生きる」

(R情報委員長：鳴海淳郎)

スマイルボックス 委員長 村津 忠久

後藤会長

妻の誕生日プレゼントありがとうございました。23日は大阪の国際大会です。「私とロータリーと、どっちが大切な?」って言われました。

森会員

とんぼチャンネルで鳴海先生の取材を見せていた

いただきました。今日ご本人にうかがったら2時間程の取材だったそうです。お仕事の事、ロータリーの事、おだやかに話されていました。

平野さんの卓話「楽しく生きる?の使い方ですね」上妻会員

ロータリー世界大会に運良く出席します。又、2週間後にはロータリーコールの発表会が神戸であります。ロータリーで色々旅行出来るのは大変楽しみです。木村会員

平野さんの卓話楽しみです。頑張ってください。

24~25日店舗改造の為、二日休みます。春香苑開業して初めての連休です。10年過ぎると建物も設備もポロポロ。お金がかかってたまりません。

大島会員

皆様こんにちは。本日は平野会員の卓話を楽しみに来ました。

吉富会員

本日の平野社長の卓話、楽しみにスマイル致します。

平野会員

R.C国際大会へいらっしゃる方々どうぞ楽しい旅をして来て下さい。今日は私のにわか卓話です。どうかみなさんいねむりして下さい。

村津会員

今日は、「在外指定・居留民団立・天津日本中学校3期生同窓会」年に一度の同窓会の為、神戸市の舞子に来ております。例会欠席をお詫びしてスマイル。

スマイル委員長が欠席で申し訳ありませんが、どうぞ、みなさんスマイルよろしくお願ひ申し上げます。

鳴海会員

去る5月6日、「ロータリー物語」のことで2時間近くCTBテレビの取材に応じましたが、これが12日、13日、14日と「夢中人 鳴海淳郎さん」として放映されました。わずか10分位で「ロータリー」のことをうまくまとめており、感心しました。何れ折りを見て皆さんにご披露したいと思っております。

卓 話

『楽しく生きる心の使い方』

平 野 英 壽

今日は“楽しく生きる心の使い方”と“成功に要する7つの条件”を私の大好きな書物の中から抜粋して、お話をさせていただきます。

「成功に要する7つの条件」の“成功”とは...

→楽しみながら会社を発展させ、健康で幸せな人生
と言う意味です。

まずはポイントとなる“幻想”について...



“幻想”とは楽しく生きる心の用い方の大半をしめています。

「この世はすべて幻である…」と言う釈迦の言葉があります。

実体の無いもので我々は苦しんだり、悩んだり、喜んだりしている時、その感情は実体の無いものだど認識していますか？

道徳・倫理・神・国家・家・一夫一婦などは“幻想”と言えます。人間がつくり上げた“幻想”の産物です。

もっと解りやすく言えば「私は人よりえらい」「恥ずかしい」「裏切られた」などの意識がそうなのです。

「恥ずかしい」と言う言葉は‘恥をかく’という意識を持っているからです。‘恥を恥と思わねば、恥のかきようがあるものか’という言葉があるように実体ではなく感じるという意味があるのです。

「私は人よりえらい」も同様、どちらがお金を持っているか？試験の結果はどちらが良かったか？で比べると優劣は解りますが、人間そのものをトータルで比べた場合、どちらがどうであるかなどと言う価値は付けられません。そうすると「私は人より劣っている」と言うのも思い込みに過ぎないのではないのでしょうか？まさにこれが“幻想”なのです。ですが「劣っている」と思った時、死ぬほどの苦しみを感ずります。

その解決方法は“解脱（げだつ）”です。

苦しんでいる時、実体の無い事で苦しんでいると、解る人は賢者（けんじゃ）であり幸福な人です。

解る方法とは、いったん“幻想”を抜け出し、自分の行い、感じている事を振り返って「あっ、なるほど幻想だ」と理解する事です。この方法を“解脱（げだつ）”と言います。私はこれを『頭を冷やす』『冷静になる』事だととらえています。

ここまでお話ししますと、“幻想”は捨て去らなければ...？と思いがちですが、幸福を感じるのも“幻想”です。幻想に迷う事無く、捨てる事無く幻想を幻想だと見抜き、追い求め、自分の意識をコントロールする事が大切なのです。

今述べた“幻想”と“解脱（げだつ）”をポイントにし本題の“7つの条件”のお話に移ります。

まず、その本を開いた時、私の目に『経営者は横着（おうちゃく）であります。』と言う一説が飛び込みました。たいがいの書物には『真面目・努力家・信頼性』などと人々の鏡になる人だとしていますが、確かに幻想を捨てて見れば横着なのかも知れません。

横着で無いと言うのなら、社員と一緒にひたいに汗して働けば良いのです、でもそれをうまい事を言って社員を喜ばせて、がっかりさせないように相手の“幻想”を育てて操るのも経営者の大切な仕事なのではないでしょうか？『自分は体を動かさないで大勢の人の身体を動かして、集

めて来たお金のかすりを取っているのですから横着でなければ出来ない、本当は経営者は金儲けが上手い人であり、時にはずるい人でさえあるのです』ともありました。

すぐれた経営者とは、単に大儲けして金持ちになつたと言う事だけで無く、楽しみながら会社を発展させ、健康で幸福な人生を送る人を意味しています。

そのことを前提に

欣求（ごんぐ） 縁起（えんぎ） 拙速（せっそく）
窺測（きそく） 楽観（らっかん） 与慶（よけい）
禪定（ぜんじょう）

の7つを説明させていただきます。

欣求（ごんぐ）

とは、欲望の強さです。聞こえは悪いですが、一言でいえば情熱です。欲望が強くなければ、幻想はうち立てられません。

世の中には欲の深い人はいくらでも居ますが、欲の深い人すべてが欲するものに情熱を抱き続けているとは言えません。ただお金が欲しい...と言うだけで、達成するために情熱とエネルギーを集中させ、持続させられる人は数少ないはずで、思い続ける事が大切なのです。道元禅師の言葉に『泥棒が物を盗んでやろうと思う場合、あるいは、武士が手ごわい敵を倒そうと隙を伺う場合、また女たらしが美人をなんとか自分になびかせようとする場合、四六時中その事を思いつめ逆境にめげず思い続けるならば、あながち得られないとは言えない、いつか手に落ちてくるものだ』とあります。

とにかく、喜び求めて行くものであり『ちくしょう。いつまでたっても手に入らない』と思っただけは駄目なのです。喜びを勇み、いつか手に入るという幻想をかきたてることを 欣求（ごんぐ）と言います。

縁起（えんぎ）

とは、強く願うことです。願って具体的に思うという事です。

こうなったら会社は大儲けで、そうしたら設備を導入して...と、あるいは、大儲けして愛人を3人つくって...などとイメージ化していきます。

将来の結果が生ずる原因というものがそこに縁づけられた事になり、この事を 因縁正起（いんねんしょうぎ）といいます。縁が生じ起きるので『縁起（えんぎ）』と言います。イメージし、考える時が縁起を起こしているの、目標の設定化と言えるでしょう。

拙速（せっそく）

とは、勝機をつかむキーワードです。

拙（せつ） 「つたない」「まずい」

速（そく） 「はやい」という意味があり、つまり『つたなく、はやい』という事です。あまり良い意味にとれないかも知



れませんが、『つたない、はい』が必要な事が多くあります。物事を慎重に繰り返しグズグズしているとチャンスは逃げてしまいます。“即刻決断”です。とにかく駆け出してしまおう、そうすると壁にぶち当たる。勉強に行く、解る人を雇う。壁を乗り越えて行く。となりますが、じっくり繰り返し考えて完璧にして行動をした場合、壁に当たる。自信を無くす、「だから、いったでしょ」などと周りの言葉に惑わされる。あきらめてしまおう。これが失敗者の特質です。

松下幸之助氏は「今までに私は事業に失敗した事は無い、しかし、うまく行かなかったことがある」と残しています。挫折が失敗だと言っているのです。

失敗者は決断が非常に遅く、撤退が非常に早いと思われ、逆に成功者は決断が早く、撤退が遅いようです。おっちょこちょいや、調子の良いくらいがいいのかも知れません。

窺測（きそく）

とは、大望に対する態度です。前項で述べた拙速（せつそく）とは正反対の意味を表します。

窺（き） 「うかがう」「のぞく」

測（そく） 「はかる」と言う意味があり、つまりチャンスを辛抱強く待つと言う意味を持ちます。

さっきは「つたなく、はい」と言いながら今度は「辛抱強く待つ」とはどういう事だと感じているのでしょうか、この相反した行動を要求されるのです。窺測（きそく）は大きな望み、それに対する態度であり、拙速（せつそく）はそれにいたるまでのプロセス上の手段目標に対する態度です。

樂觀（らっかん）

とは、幸福の一要因です。人間は放っておくと悲観的になり、元気がなくなります。

人々はよく「ものごとを楽観的に見れる人は気楽でいいよな」と言いますが、楽観視出来ない人は出来る人を「自然な行いだ」「お気楽な奴だ」と勘違いしています。悲観とは惰性（だせい）に流されている結末であり、自己コントロールの人為（じんい）的努力によってなされているものです。

仏教の極意のひとつに『自燈明（じとうみょう）』というのがある。自らを灯火として、世の一隅を照らすことです。今で言うムードメーカーとでも言いましょうか？これも自己コントロールの努力の賜物（たまもの）ではないでしょうか...？

与慶（よけい）

とは、人の幻想を育てる、人に喜びを与えると言う事です。

文頭で“幻想”の話をしましたように、良い意味の“幻想”を育ててあげるのです。

怒られて仕事に取り組むのと、褒められて取り組むのでは能率も向上心も違います。『おだてとモッコには乗りたくない』という言葉がありますが実はみんな乗りたがっ

ているのです。それにうまく乗った人が勝ちになります。

褒める事も相手の“幻想”を持ち上げる方法の一つですが、大切なのは真心を込めて感謝する事です。それも人扱いの秘訣だと記されています。

禅定（ぜんじょう）

とは、成功の力です。いわば瞑想（めいそう）です。

瞑想（めいそう）と聞いて思い浮かべるのは、あるポーズをとりながら呼吸法を用いることをイメージするでしょうが、そんなものでなくて良いのです。自我を捨ててソファに座ってボーッとしている時に脳裏（のうり）をよぎる事、ぼんやりと考えてみる事です。心が平和な状態の時は『氣』が体内に溢れ自分を助けてくれるそうです。

病は気からと言いますように、病気も『氣』です。瞑想（めいそう）の行為で、ある時は病気を治したり、また、アイデアが浮かび事業上の障害を解決したりすることも有ると言われています。

この奇跡の力は自己コントロールにて生み出す事ができるのです。無理に物事を解決しようとしなくて、起きた事件、失敗、自分があるがままに観察し、ただぼんやり見る、これが瞑想（めいそう）です。

よく、寝ている時に良いアイデアが浮かんだんだが、朝起きてみるとそれがおもいだせない...という経験をした事はありますか？枕元に書きとめられる物を置いておく、というのも手段です。そういったアイデアが自分を助ける事があるそうです。そうして、ほんのちょっぴり出たしっぽを捕まえないと、本体は捕まらないのです。

こうして見ると禅定（ぜんじょう）の時間は経営者にとって大切な時間です。ここで簡単に瞑想（めいそう）出来る方法を紹介します。

瞑想（めいそう）は吐く呼吸が一番良いとされています。フーッと吐きながら、お腹をへこませ、これを3回すると頭がボーッとしてくるそうです。そして才覚（さいかく）を捨てぼんやりする。

一度試してみても、いかがでしょうか？

以上が7つの条件です。このうち半分以上の4つが出来れば自分にとって今までより良い結果が出るのではないのでしょうか。

欲だとか、目標を持つ、行動力、辛抱強く待つ、人の気持ちを持ち立てる、などと書物の一説を話してきましたが、すべてでは自分の気持ちのコントロールなどではないのでしょうか、楽しく会社を経営しているそこで働く社員は、きっと楽しく仕事もでき成長して行き会社自体も成長するのではないのでしょうか？自らが『自燈明』に近づき、なれるように、そして周りの人々も...

この7つの条件がそのきっかけになれば...と願っています。